

「非行防止教室」がありました

2月2日、1・2年生合同で「非行防止教室」を実施しました。香川県警察本部 人身安全・少年課から2名の講師の先生をお招きし、「万引き・薬物乱用」や「ネットの安全利用」などのお話を聞いて、自分達の生活で大切なことを考えました。近年、香川県の中学生による非行が増加しており、和光中生にとっても決して他人事ではありません。1人1人が強い心をもって誘いを断り、犯罪に絶対に関わらないことが大切だと学びました。また、ネットのトラブル防止のために気をつけることも教えてもらいました。

【ネットのトラブル防止のために気をつけること】

- ①見られて恥ずかしい画像は、**撮らない**・**撮らせない**・**送らない**。
- ②ネットで知り合った人と、**会わない**。
- ③危険なサイトに近づかないために**フィルタリングサービス**を利用する。
- ④人を傷つける**書き込み**はしない。



香川県警察
シンボルマスコット
ヨイチくん

【今回の学びから標語を作りました！】

- ・シャッター音 それは未来が 壊れる音
- ・少しなら そんな頭で 大事に
- ・制御する 自分の心は 自分でね
- ・よくないな ゲームと現実 区別よ
- ・万引きで 私の人生 水の泡
- ・悪口は 心にひびく ぜったいね
- ・「会いたいな！」画面の光には 何がいる？
- ・少しだけ マヒする心 気づけない
- ・知らなかった それでも未来は 変わらない
- ・隣で笑っている 君も加害者なんだよ
- ・やっちゃった もう戻れない あのころに
- ・明るい未来 軽い気持ちで 暗くなる

【生徒の感想をご紹介します！】

- 香川県がワースト1になるほど非行をしている若者が多いことに驚いた。あとから「こうしておけば」「こうだったから」という言い訳は無に等しく、意味がないことが分かったので、やったことを後悔しないように自分の1つ1つの行動に責任があるということを自覚して、これからの行動について考えていきたい。
- これから生活していく上で、今回学んだことをしっかりと生かしたいと思った。犯罪は絶対にしてはいけないと知っていたけれど、これからはもっと気をつけてその場の雰囲気や周りの人に流されないような強い心をもちたいと思った。ネットに書き込むことは、玄関に貼りだせるようなことだけというのが心に残った。
- 香川県が非行の多さ全国ワースト1位だったということにとっても驚きました。自分もネットをよく利用していて、今はそのような被害にあったことはありませんが、今後巻き込まれる可能性も十分があるので、改めてネットに対する警戒心を高められたらいいなと思いました。大麻の依存の怖さは詳しくは分からないけれど、少なくとも自分の人生を壊すというのは分かるので、一切手を出さず、興味をもつこともないようにしようと思いました。
- 自分はネットの友達を作らず、学校の友達しかフレンドにしないので、どうして知らない人とそういうことになるのかがよく分からない。顔すら見たことのない人は信用できる人なのかどうかも分からないはず。
- もちろん自分もやってはいけないけれど、友達や知人がやってはいけないことをしていたら、それを止めるという力を身につけておきたいと思いました。
- 他人から誘われたとしても強い心をもって断りたいと思います。また、インターネットを利用するときには、犯罪の加害者や被害者になるかもしれないという気持ちを忘れないようにしたいです。その場の空気に流されることがないように気をつけたいと思います。

～今回学んだことを家でも話し合い、自分の生活を見直してみよう～